

小中学校の欠席連絡のデジタル化について

【提案内容】

小中学校の欠席連絡について、デジタル化している学校と連絡帳を通じた連絡や電話対応の学校がある。教職員の負担軽減となるため、デジタル化移行を希望します。

【市回答・令和5年10月】

御提案いただいたように、文部科学省においても校務のデジタル化の一例として「保護者への連絡・情報交換におけるクラウドツールの活用」に積極的に取り組むよう言及しています。

現在、市内の小中学校にて欠席連絡をデジタル化している学校もありますが、欠席連絡等に特化したシステムではないため、運用上の課題等があることも認識しています。

市といたしましては、校務のデジタル化による教職員の負担軽減はもちろんのこと、保護者の方々の利便性の向上や、学校と保護者とのコミュニケーションの円滑化、連絡帳の受渡し等による児童生徒の負担や個人情報の取扱いの課題等の観点から、保護者との連絡・情報交換のデジタル化について、教育委員会と市の情報政策担当課が連携して、導入に向けて検討を進めています。